

「加茂市自主防災組織活動事業補助金」 申請の手引き

令和4年11月
加茂市総務課

1. 自主防災組織活動事業補助金制度について

「加茂市自主防災組織活動事業補助金」制度は、「加茂市自主防災組織活動事業補助金交付要綱」に基づき、自主防災組織の活動を支援するため、自主防災組織が実施する防災活動（資機材の整備、防災訓練の実施、研修会の開催、研修会への参加、防災士資格の取得）に対し、予算の範囲内において補助金を交付する制度です。

(1) 対象

市内の自主防災組織（加茂市自主防災組織認定要綱に基づき市長が認定した団体）

(2) 補助対象経費

補助対象事業		補助対象経費
防災資機材整備事業	情報収集伝達活動資機材	携帯用無線、メガホン、携帯用ラジオ、旗、腕章等の整備に要する経費
	消火活動資機材	消火器、防火衣、ヘルメット、水バケツ等の整備に要する経費
	水防活動資機材	土のう袋、ボート、防水シート、シャベル、救命胴衣等の整備に要する経費
	救出・救護活動資機材	テント、ジャッキ、バール、救急箱、はしご、リヤカー、担架、防煙・防塵マスク、毛布、簡易ベッド等の整備に要する経費
	生活維持活動資機材	給水タンク、緊急用ろ水装置、炊飯器等の整備に要する経費
	その他資機材	防災倉庫等、その他市長が必要と認める経費
防災訓練等事業	防災訓練活動	防災訓練の実施に要する経費
	防災研修活動	防災知識の向上を目的とする研修会の開催又は参加に要する経費（飲食に要する経費を除く。）
	その他活動	市長が必要と認める経費
防災士資格の取得		特定非営利活動法人日本防災士機構が認証する防災士資格の取得にかかる経費

(3) 補助率

補助対象事業	補助金の額
防災資機材整備事業 防災訓練等事業	補助対象経費の2分の1に相当する額（その額に1,000円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額）
防災士資格の取得	1人につき50,000円（資格の取得にかかる経費が50,000円を下回った場合は、かかった経費を上限とする。）

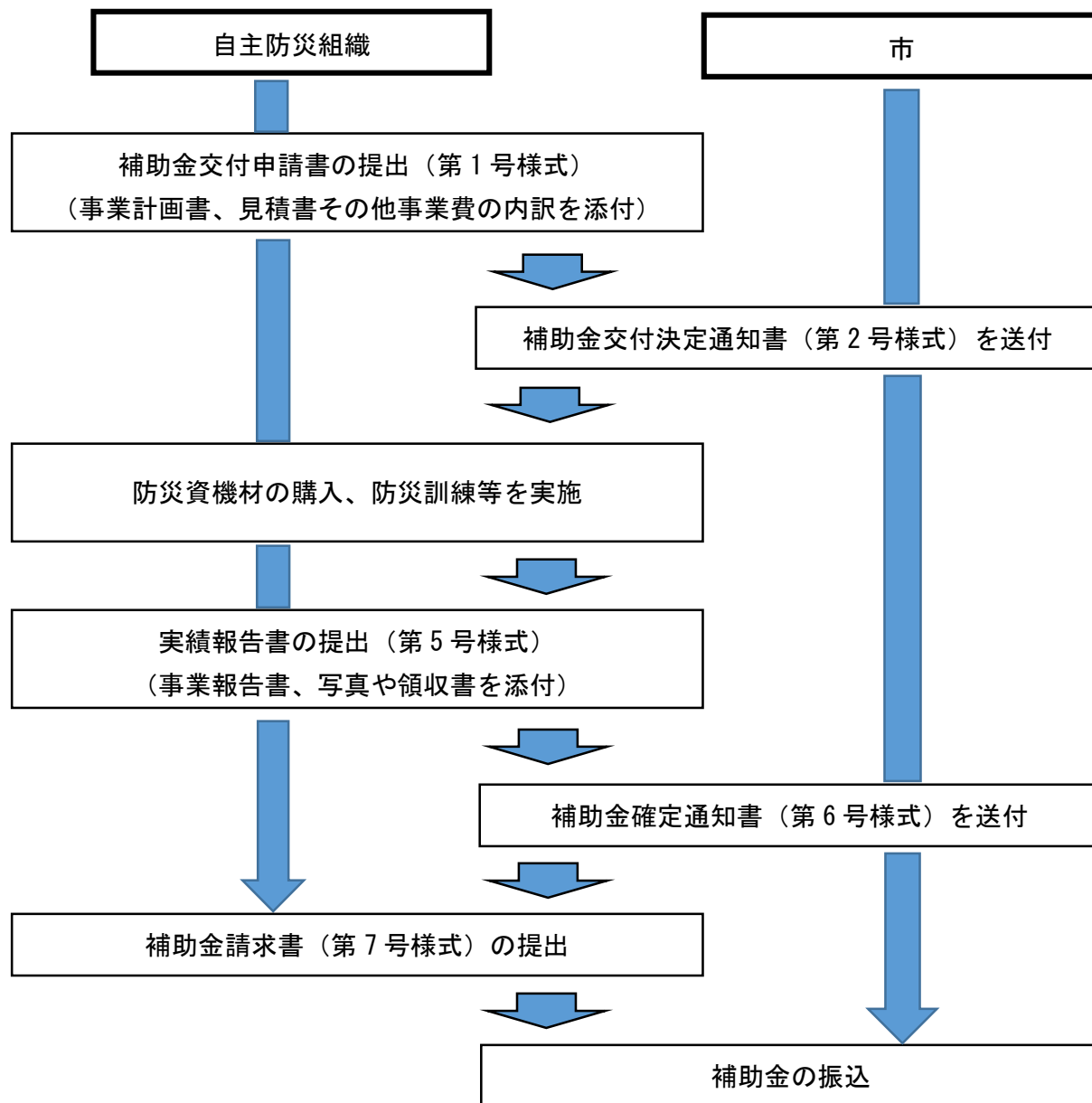
(4) 補助限度額

補助対象事業	自主防災組織構成 世帯数の区分	補助金の限度額
防災資機材整備事業 防災訓練等事業	99世帯以下	30,000円
	100世帯以上199世帯以下	40,000円
	200世帯以上	50,000円
防災士資格の取得		1人につき50,000円

(5) 留意事項

- ①補助金の交付を受けるには、事業実施前に交付申請をする必要があります。
- ②千円未満の端数は切り捨てます。
- ③補助金の交付申請は、1年度につき1団体1回限りです。
- ④補助金の交付を受けるには、以下のものがが必要です。
 - ・有効な日付（交付決定日以後の日付）の領収書
 - ・事業の実施が確認できる写真（資機材、訓練や研修の風景など）
- ⑤当初の計画から変更する場合は、事前にご相談ください。（事業実施前までに）

2. 補助金の申請から交付までの流れ



記入例

様式第1号（第5条関係）

令和 3年 5月14日

加茂市長 様

団体名 ○○自主防災会
代表者氏名 会長 ○○ ○○
連絡先 ○○-○○○○

加茂市自主防災組織活動事業補助金交付申請書

加茂市自主防災組織活動事業補助金の交付を受けたいので、加茂市自主防災組織活動事業補助金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて申請します。

記

補助対象経費×1/2を記入。
(千円未満は切り捨て)

1 補助金交付申請額 金 50,000 円

2 世帯数 00 世帯

3 補助事業に要する経費

区分	事業費(円)	補助対象経費(円)	補助金申請額(円) (1,000円未満切捨)
防災資機材 整備事業	80,000	80,000	40,000
防災訓練等 事業	20,000	20,000	10,000
防災士資格の 取得			
計	100,000	100,000	50,000

(添付書類)

- (1) 事業計画書
- (2) 見積書その他事業費の内訳(経費の内容がわかる書類)

記入例

事業計画書

1 自主防災組織名 ○○自主防災会

2 事業の概要

事業費の内訳も記載。(経費の内容がわかる書類の添付でも可)

災害時の避難誘導に使用する資機材を整備する。

○月に開催する夏の町内祭りに合わせて、防災訓練（初期消火訓練と非常食の試食）を行う。

防災資機材購入

防災ヘルメット	3,000 円×10 個	30,000 円
携帯ラジオ	2,000 円×10 個	20,000 円
拡声器	15,000 円×2 個	30,000 円
	合計	80,000 円

防災訓練（初期消火訓練と非常食試食）

消火器購入	5,000 円×3 個	15,000 円
非常食	500 円×10 個	5,000 円
	合計	20,000 円

事業費の内訳は、見積書（コピー）の添付でも可。
事業計画書の様式は問いません。

令和 3年 6月14日

加茂市長 様

団体名 ○○自主防災会
代表者氏名 会長 ○○ ○○
連絡先 ○○-○○○○

加茂市自主防災組織活動事業補助金交付変更申請書

加茂市自主防災組織活動事業補助金の交付決定額の変更について、加茂市自主防災組織活動事業補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申請します。

記

1 変更申請額 金 40,000 円
(交付決定額 50,000 円)

2 変更内容及び理由

防災訓練が中止となったため。

(添付書類)

(1) 変更内容が確認できる書類

令和 3年 9月14日

加茂市長 様

団体名 ○○自主防災会
代表者氏名 会長 ○○ ○○
連絡先 ○○-○○○○

交付決定通知書の日付
を記入。

加茂市自主防災組織活動事業補助金実績報告書

令和3年 ○月 ○日付加茂市自主防災組織活動事業補助金交付決定通知書に係る事業が完了したので、加茂市自主防災組織活動事業補助金交付要綱第8条の規定により、次のとおり報告します。

記

- 1 補助金交付申請額 金 50,000 円
- 2 完了年月日 令和3年 9月 10日

（添付書類）

- (1) 事業報告書
(2) 領収書の写しその他事業費の内訳（経費の内容がわかる書類）

記入例

事業報告書

1 自主防災組織名 ○○自主防災会

2 事業の概要

完了写真添付（別添可、整備した全ての資機材の写真）
領収書の写し（別添可）

災害時の避難誘導に使用する資機材を整備した。

8月10日に開催した町内祭りに合わせて、防災訓練（初期消火訓練と非常食の試食）を行った。参加者 30名

防災資機材購入

防災ヘルメット	3,000円×10個	30,000円
携帯ラジオ	2,000円×10個	20,000円
拡声器	15,000円×2個	30,000円
	合計	80,000円

防災訓練（初期消火訓練と非常食試食）

消火器購入	5,000円×3個	15,000円
非常食	500円×10個	5,000円
	合計	20,000円

補助金で整備した資機材の写真を添付してください。
領収書の写しを添付してください。
事業報告書の様式は問いません。

記入例

令和 3年 9月30日

加茂市長 様

団体名 ○○自主防災会
代表者氏名 会長 ○○ ○○ 印
連絡先 ○○-○○○○

確定通知書の日付を記入。

加茂市自主防災組織活動事業補助金請求書

令和3年 ○月 ○日付加茂市自主防災組織活動事業補助金確定通知書を受けた補助金について、加茂市自主防災組織活動事業補助金交付要綱第10条の規定により、次のとおり補助金を請求します。なお、補助金については、次の口座に振り込んでください。

記

- 1 請求金額 金 50,000 円
2 振込口座

Table with account details: 〇〇〇〇 銀行・金庫・農協・組合 〇〇 本店・支店, 1 普通 2 当座 口座番号 〇〇〇〇〇〇〇〇, (フリガナ) 〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇, 口座名義 〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇

申請者と口座名義人が違う場合は、「委任状」が必要です。同一人物であっても、役職名が異なる場合も同様です。委任状の受任者は、口座名義人となります。

記入例

申請者と口座名義人が違う場合、提出が必要です。

※同一人物であっても、団体名・役職名が異なる場合も提出が必要です。

委任状

私は、次の受任者に、自主防災組織活動事業補助金請求における補助金
金 **50,000** 円の受領に関する一切の権限を委任します。

令和3年 9月30日

加茂市長 様

委任者	住 所	加茂市〇〇〇〇〇
	団体名	〇〇自主防災会
	役職名	会長
	氏 名	〇〇 〇〇 ㊟

受任者	住 所	加茂市〇〇〇〇〇
	団体名	〇〇区
	役職名	会計
	氏 名	〇〇 〇〇

口座名義人を
記入